

令和8年度 学校経営計画書

石川県立志賀高等学校

校長 木森 勇二

1 教育目標

- (1) 自己の言動に責任を持ち、自主性を培い、知性と教養を身につけた、心身ともに健全でたくましい人間を育成する。
- (2) 一人一人の個性を伸ばし、自他の人格を尊重する情操豊かな人間を育成する。
- (3) 地域を愛し、地域を学び、地域を創造する人材を育成するとともに、世界に対する広い視野を持った有為な社会の形成者を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 地域との連携を深め協働する教育活動を通して、地域に根差した特色ある学校づくりを目指す校風が確立している。
- ② 生徒の多様な進路目標の達成のため、基礎学力の向上と併せキャリア意識の醸成やキャリアデザインの支援が必要である。
- ③ 心身ともに健全でたくましい人格形成のため、規範意識の確立、部活動の活性化、ボランティア活動の推進に努めている。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 進路意識の高揚や進路目標の確立を図り学力を向上させることで、進路志望の実現を目指す。
- ② 規範意識の確立により、品性を高めるとともに安全を意識して行動できる生徒を育成する。
- ③ 教育活動全体を通して心身ともに錬磨し、豊かな情操や道徳心を育む人間教育を推進する。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 研修等を通して教職に必要な素養を身に付け、学習指導、生徒指導等の実践力向上に努める。
- ② 家庭、地域と連携しながら安心・安全な体制整備に努め、信頼される学校づくりを目指す。
- ③ 教職員の意識改革を図り組織運営の合理化・効率化を進めることで、労働環境の改善に努める。

3 今年度の重点目標

- (1) 一人一台端末と生成 AI を使いこなし、仲間と高め合う「共学」を通じて、確かな学力と未知への探究心を育む。
- (2) キャリア教育を推進し、進路意識の高揚を図り個に応じた指導を充実させることで、進路目標の達成を目指す。
- (3) 被災経験を教訓に、自律的な危機管理意識と「共助」の精神を養い、緊急時でも互いに支え合える体制を確立する。
- (4) 「共感」の心を基盤に、互いを尊重し合う挨拶と基本的な生活習慣を確立し、豊かな規範意識と自律心を育む。
- (5) 時間管理を意識し、業務体制と協力体制の構築と併せ校務DXを推進することで、業務の効率化を図る。